
建屋内RO循環設備

次亜塩素酸ポンプ(B)出口配管接続部から
堰内への系統水漏えい事象について

2018年2月1日

東京電力ホールディングス

■ 概要

- 平成30年1月25日，建屋内RO循環設備次亜塩素酸ポンプ(B)出口配管接続部（ユニオン部）から系統水の漏えい（範囲：1m×1.1m×1cm）を確認。
- 漏えい水は4号機タービン建屋の建屋内RO循環設備次亜塩素酸注入設備受けパン内に留まっており，建屋外への流出はない。
- 平成30年1月26日当該および類似ユニオン部を確認

■ 時系列

【1月25日】

- 19：06 当直員が現場にて次亜塩素酸ソーダの漏えいを確認
受けパン内に深さ1cmの水溜りを確認
- 19：58 次亜塩素酸ポンプ（B）出口ユニオン部の増し締めにより漏えい停止確認
- 20：40 漏えい水サンプリング(PHチェック)によりPH値
6～7を確認
- 20：51 建屋内RO循環設備（B）待機
- 21：35 漏えい水のサンプリングおよび分析を行い，RO
処理入口水と同程度のセシウムを検出

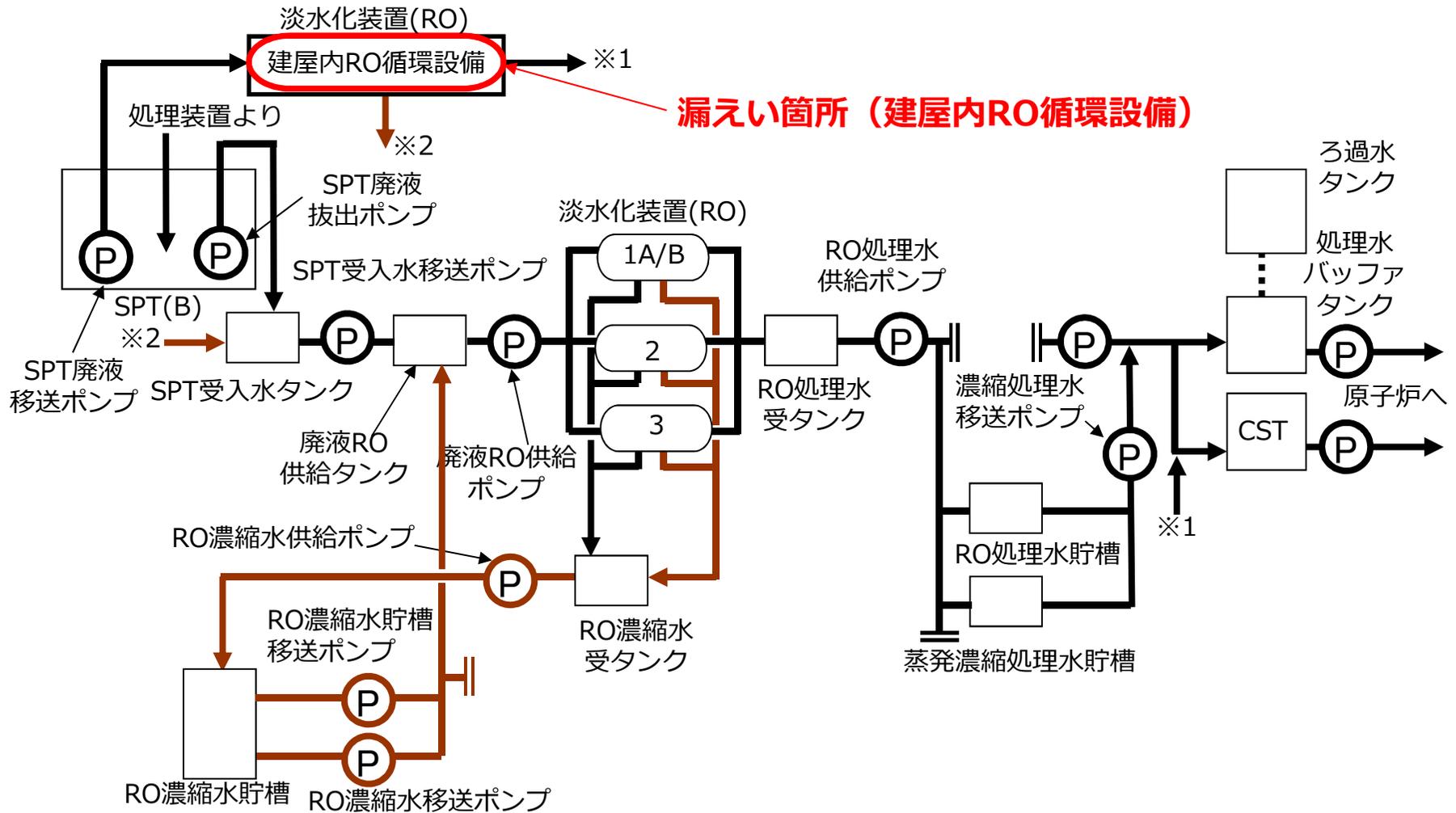
【水分析結果】

Cs-134：4.8×10²Bq/L
Cs-137：4.2×10³Bq/L
全β：1.9×10⁴Bq/L

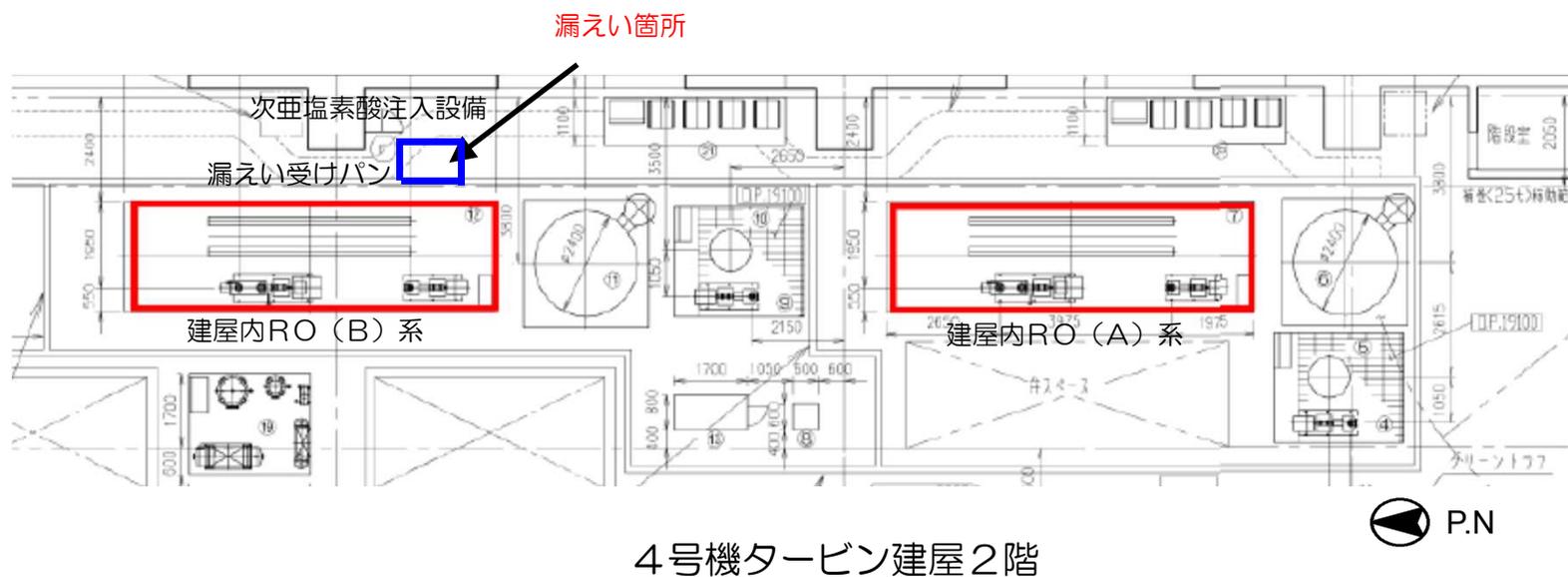
【1月26日】

- 10：30 漏えい水の回収完了
(漏えい量：7L)
- 18：05 建屋内RO循環設備（A）起動

淡水化装置の概略系統図

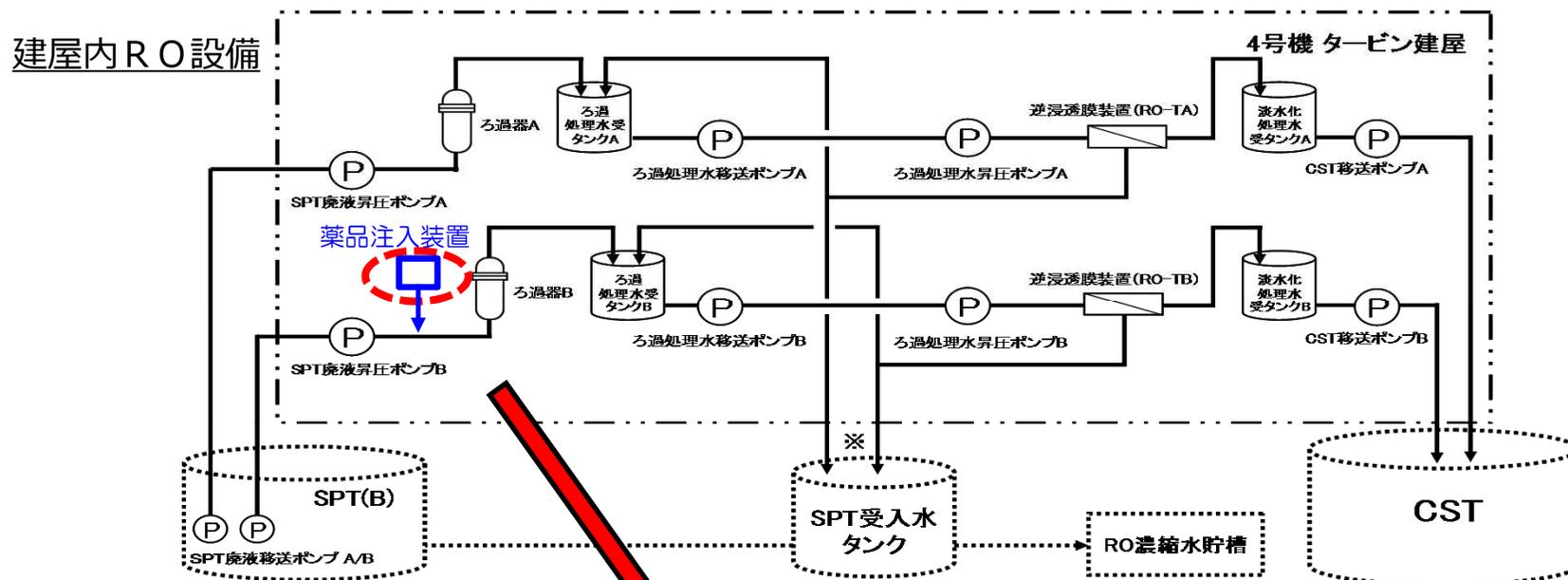


漏えい発生箇所

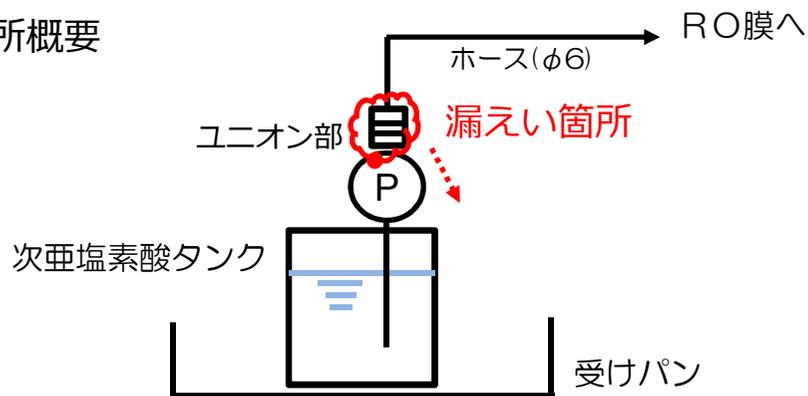


4号機タービン建屋2階

漏えい発生箇所

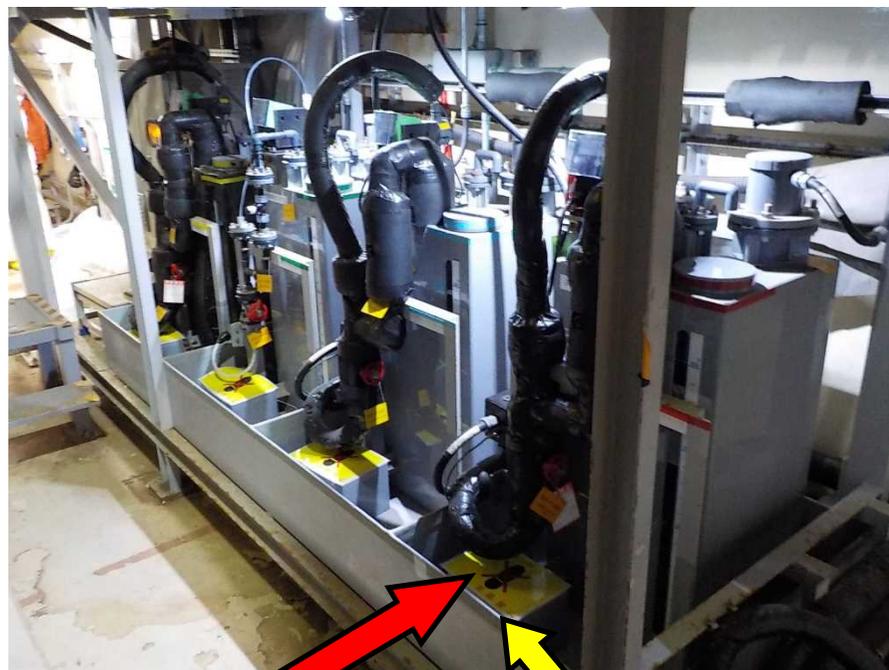


漏えい発生箇所概要



*ユニオン部のねじ込み部より漏えい発生

■ 漏えい状況



水溜り

漏えい受けパン

次亜塩素酸注入設備

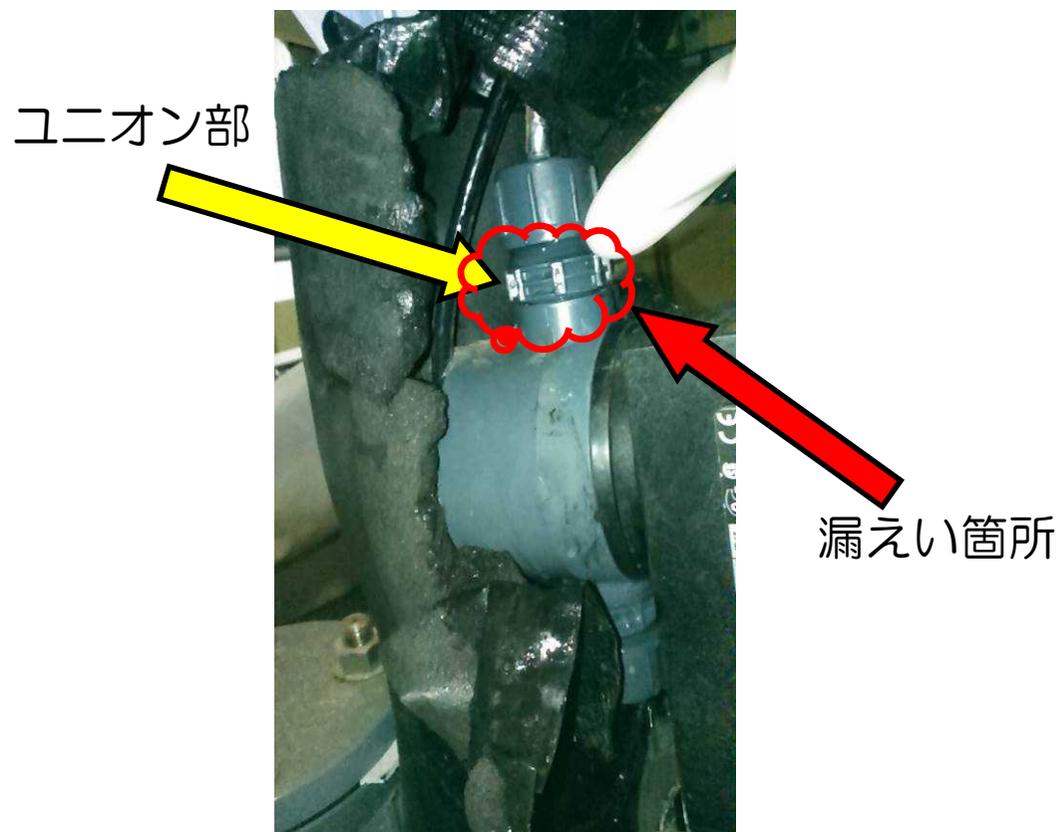
ユニオン部

漏えい箇所



建屋内RO循環設備

■ 漏えい状況



■漏えい事象の原因

- ・次亜塩素酸ポンプが点検のため停止中で、ポンプ出口ユニオン部のねじ込み部が緩んでいたため、RO入口水が流入し漏えいしたものと推定。

■今後の予定

- ・ねじ込み部が緩んだ原因を調査し、再発防止対策を検討する。